



2021年1月29日

各 位

株 式 会 社 C A I C A
代表取締役社長 鈴木 伸
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問合せ先：
代表取締役副社長 山口 健治
TEL 03-5657-3000 (代表)

ファンドの設立および出資（子会社の異動）に関するお知らせ

当社は本日、株式（上場、未上場）、社債（上場、未上場）等への投資を行うCK戦略投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド」といいます。）の設立および出資を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本ファンドは当社の連結子会社に該当いたします。

また、この度の本ファンドの設立および出資は、2020年9月23日付「ライセンス・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）による当社第1回新株予約権の権利行使結果（確定）に関するお知らせ」にて開示しました、ライセンス・オファリングによる調達資金の内、資金使途⑦ M&A資金（金額：1,682百万円、支出予定時期：2021年2月～2021年10月）より一部を充当するものです。

記

1. ファンドの設立および出資の理由

本ファンドは、無限責任組合員として株式会社コア・コンピタンス・コーポレーション、有限責任組合員として、当社および当社の業務提携先である株式会社クシム（東証2部上場、証券コード：2345、以下「クシム」といいます。）で組成するファンドであり主に株式（上場、未上場）、社債（上場、未上場）等への投資を目的としております。

投資の対象とする企業につきましては、当社およびクシムにとって中期的に大きな収益となることが期待できるビジネスであり、投資先とお互いにシナジー効果が得られる会社であれば、規模の大小に関わらず、複数社への投資を検討いたします。また、先般実施しましたライセンス・オファリングの資金使途としては、事業規模の拡大を目的として、対象会社の株式の過半数以上の取得を想定しておりましたが、本ファンドでは、社債の取得および株式等の過半数未満の取得も投資対象といたします。

当社グループは、新しい金融資産である暗号資産、普及拡大が間近に迫ったブロックチェーン、コロナ禍によりさらに加速するデジタル化等、金融と社会が大きく変貌するパラダイムシフトに合致した「IT金融企業」として、「ITサービス」および「金融サービス」を展開しております。この度の出資を通じて事業規模の拡大し、「IT金融のさらなる深化」を図ってまいります。

2. 異動する子会社（ファンド）の概要

(1) 名称	CK戦略投資事業有限責任組合（略称：CK M&Aファンド）	
(2) 所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目2番5号	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律（適格機関投資家等特例業務）	
(4) 組成目的	主に株式（上場、未上場）、社債（上場、未上場）等への投資	
(5) 設立日	2021年1月29日（予定）	
(6) 出資の総額	300,100,000円（キャピタルコール方式であり、当初出資額は100,100,000円の予定）	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	当社 73.3% 株式会社クシム 26.7%	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	株式会社コア・コンピタンス・コーポレーション
	所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目2番5号
	代表者の氏名・役職	代表取締役 田原 弘之
	事業内容	企業の合併、業務提携、営業譲渡、資産売買、資本参加、合併会社設立・解消、有価証券の譲渡及び譲受に関する指導・仲介並びに斡旋等
	資本金	50百万円
(9) 上場会社（当社）と当該ファンドとの間の関係	資本関係	当社は当該ファンドに73.3%出資する予定です。
	人的関係	当社の代表取締役および取締役、並びに当社子会社の取締役が当該ファンドの投資委員会メンバーを兼務いたします。
	取引関係	該当事項はありません。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年1月29日
(2) 契約締結日	2021年1月29日
(3) 出資日	2021年2月19日（予定）

4. 今後の見通し

本件が、当期の当社連結業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上